

2017年9月20日

お問い合わせ先

ベインキャピタル広報担当：久世（くせ）

090-5432-6755/03-3536-2688

<http://www.baincapital.co.jp/>

株式会社東芝による適時開示に係わるベインキャピタルのコメント

本日開催された東芝の取締役会において、ベインキャピタルを軸とする企業コンソーシアムに東芝メモリ株式会社の全株式を譲渡し、最終的な「株式譲渡契約を締結することを決議」されたことを大変喜ばしく光栄なことと思っております。

決議の概要は株式会社東芝の発表のとおりですが、ベインキャピタルは東芝の英断を高く評価し、最終契約に向け全力を挙げて参ります。

当企業コンソーシアムは一貫して東芝メモリの独立性と自主性を尊重するとともに、技術を日本国内に残し競争環境が激化している半導体業界でグローバルな勝ち組プレーヤーとして飛躍的な成長を実現するための一連の提案を行ってきております。

国内外の戦略パートナーを含む幅広い支援を得られており、事業改革支援の準備が整っています。

ベインキャピタル・ジャパンの杉本勇次代表は、次のように語っています。「安定性と独立性を確保する私どもの提案はすべてのステークホルダーのニーズに応える解決策であるとの確信を持っています。一日も早く一緒に仕事ができる環境を待ち望んでいます。」

なお、最終契約が締結された後、機会がありましたらベイン連合による提案のより詳細な内容、ストラクチャー等についてご説明できるよう検討しております。

ベインキャピタルについて

ベインキャピタル (<http://www.baincapital.com>) は、プライベートエクイティ、ベンチャーキャピタル、上場株やレバレッジローンなど、総額 750 億ドル以上に上る数種類のファンドを運用している世界最大級の投資会社です。ミット・ロムニーを中心としたメンバーによる 1984 年の創業以来、さまざまな業種にわたり、世界中で 300 社以上のプライベートエクイティ投資や追加的投資を行っており、事業会社・経営コンサルティング会社・投資銀行・弁護士など様々なバックグラウンドを持つ約 400 名の専門家チームが企業への新規投資や既存投資先の経営支援に従事しています。ベインキャピタルは、本社をボストンに置き、東京、香港、上海、ムンバイ、ニューヨーク、シカゴ、ロンドン、ミュンヘン等に拠点を有しています。